

## 2010 年度第 12 回執行理事会議事録

期 日：2011 年 5 月 14 日（土） 11:00～13:00

場 所：神奈川県立生命の星・地球博物館 講義室

出席者：久田副会長 渡部副会長 藤本常務理事 井龍 小嶋 石渡 坂口 高木 内藤 中井  
西 平田 藤林 星 向山 山口 各理事，事務局）橋辺

欠席者（委任状提出あり）：宮下会長 齋藤副常務理事

\*定足数（12，委任状含む）に対し，出席者 16 名，委任状 2 名，合計 18 名の出席.

\*前回議事録の承認

### I 審議事項

#### 1. 受託業務に係る旅費・謝金規則の内容検討について(向山)

受託研究業務の旅費・謝金の見積りの根拠を明らかにすることが目的であり，実際の学会からの支払いについては実態に応じた柔軟な対応を可能とする．謝金については支払い基準を見積基準額とすることで明示する．

#### 2. 地質学雑誌編集規則の改正

学会から多様な出版物が出され，それに応じて編集出版規則ができているので，従来の編集規則を廃止し，地質学雑誌に対応した地質学雑誌編集出版規則として新たに制定する．4 月理事会で承認された短報廃止に対応したほか，引用文献の書式や数式の書き方なども細則として制定する．

#### 3. 選挙管理委員会委員候補者の選出

候補者を検討し，本人の確認をとることとした．

#### 4. 総会議案の確認

1 号議案 2010 年度理事会報告（事業報告参照）

2 号議案 2010 年度事業報告・決算報告（監査結果）

3 号議案 2011 年度事業計画

事業計画骨子については，国際地学オリンピックつくば大会の状況に応じた修正をする．

リーフレットの詳細は削除

4 号議案 2012 年度予算案

5 号議案 名誉会員の選出

#### 5. 5/21 理事会の審議事項について

##### \* 審議事項

・各賞選考委員の選出

・選挙管理委員会委員の選出

・地質学雑誌編集出版規則の制定

・受託業務に係る取扱規則、旅費、謝金細則について

##### \* 報告事項

・東日本大震災対応作業部会の報告

## 6. 東日本震災対応について

作業部会の報告を受け、次回の理事会で作業部会報告を受けて、今後どのように扱うかを議論する。提言骨子で書かれている、地盤や汚染の問題や、教育・人材育成の問題を今後重視していく。

## II 報告事項

### (1) 運営財政部会：総務委員会

<共催・後援依頼，他団体の募集等>

1. 2011 地球環境保護 土壌・地下水浄化技術展：土壌環境センター，フジサンケイビジネスアイほか主催（8/31-9/2）の協賛依頼を承諾
2. 「地質の日フィールドワーク～紀の松島クルージングセミナー」：環境省近畿地方環境事務所（5/14）の後援依頼を承諾
3. 第 42 回特別展「来て！見て！感激！大化石展」：大阪市立自然史博物館（7/2-8/28）の後援依頼を承諾
4. 第 55 回日本粘土科学討論会：日本粘土学会（9/14-16）の後援を承諾
5. 「地質情報展 2011 ひと」：産総研よりの共催依頼を承諾
6. 青少年のための科学の祭典 2011：日本科学技術振興財団（5/14-2012/3/31）の後援を承諾
7. 2012/1/1～2013/12/31 開催の藤原セミナーの募集：自然科学の全分野の基礎的なテーマが対象，応募は国内の学術研究機関に所属する研究者，国内での開催，1 件 1200 万円以内 2 件まで，所属組織長経由による応募，締め切り 7/31(地質学会の〆切 6/30)→HP, Geo-flash, News に掲載
8. 平成 23 年度日本学術振興会「育志賞」：受付期間 6/15-17, 「学術振興会賞」の募集：受付期間 6/55/18-20→HP, Geo-flash, News に掲載

<その他>

1. 海上保安庁より「海底地形名の名称に関する検討会」のために海底地形名称の提案募集案内
2. 賛助会員(株)ダイヤコンサルタント役員交代挨拶：新社長 浅野忠男氏
3. 賛助会員関東天然瓦斯開発(株)役員交代挨拶：社長 吉井正徳氏
4. (社)日本原子力学会は一般社団法人日本原子力学会と名称を変更
5. 学術振興会より，平成 24 年度採用分特別研究員等の採用申請受付期間をそれぞれ 1 カ月延期するとの通知があった。HP の記事を修正
6. 2011 夏休みサイエンススクエア：国立科学博物館の出展案内→地学教育担当中井理事，社会教育担当藤林理事に回送
7. 機関別認証評価に係わる専門委員(23 年度実施分)の選考について，本会からの推薦については選考見送りとなったことが，大学評価・学位授与機構からあった。
8. 23 年度「環境月間」，「環境の日」の定規実施についてのアンケート→本会は実施なし。

<会員>

#### 1. 今月の入会者（18名）

正会員（5名） 金 永彬，三好雅也，市橋弥生，新井隆太，加藤和浩

正〔院割〕会員（13名）池内瑠美，太田萌美，吉野友美，小山俊之，土居真輔，末岡 茂，

野々村奈美, 山口温美, 酒井邦裕, 上形由布子, 藺田哲平, 村田崇行, 荒巻美紀

2. 今月の退会者 (2名)

正会員 (2名) 岡野 誠, 小林博文

3. 今月の逝去者 (7名)

名誉会員 : 松本徭夫(3/30), 須鎗和巳(4/2), 柴田松太郎(4/3), 小高民夫(4/12), 中世古幸次郎(4/21)

正会員 : 横山良哲(2/1), 玉木賢策(4/6)

4. 4月末日会員数

賛助 : 26 名誉 : 68 正会員 : 3954 (正会員 : 3843 正(院割)会員 : 109

正(学部割)会員 : 2) 合計 4048 (昨年比 -79)

<会計>

・会計監査は5月10日に, 青野監事, 山本監事のもとで実施された.

・情報展・市民講演会にたいする科研費交付の内定(140万円)があり, 2011年度予算に反映.

<事務局震災整理>

・4月18日~20日, 26日の4日間にわたり, 早稲田大学の学生さんたちの協力で, 破損什器の解体廃棄, 書籍等の整理廃棄を行った. 未整理部分がまだ残されているが, とりあえず会議スペースを確保した.

(2) 広報部会 : 広報委員会 (坂口)

(3) 学術研究部会 : 行事委員会 (星)

・水戸大会について 全体の日程やシンポジウムの内容について報告された.

(4) 編集出版部会 : 地質学雑誌編集委員会 (小嶋編集委員長)

1) 編集状況報告 (5月12日現在).

・2011年度投稿論文 総数23編 [論説11(和文10, 英文1), 短報3(和文2, 英文1), ノート5(和文5), 報告4(和文4)] 口絵3(和文3)

・査読中43編 受理済み17編 (うち通常号5 特集号12)

2) 編集規則改正の提案 (→審議事項)

(5) 編集出版部会 : アイランドアーク編集委員会 (井龍編集委員長)

・編集状況の報告

(6) 社会貢献部会 (藤林)

1) 地学教育委員会 (中井)

1. 今年度の高校地学教員採用試験の状況

2. 教員養成に関する中教審の動き一統報

2) 地質の日

・フォトコンテスト 表彰式

・神奈川県立生命の星地球博物館との共催事業

講演会 (神奈川県立生命の星地球博物館との共催)

講師 山口耕生

「微生物はいかにして地球環境を変えてきたか? ~石から探る地球環境の進化史」

(7) ジオパーク支援委員会

1. ポスターとともにパンフレットを作成，学会 HP から pdf ファイルでダウンロード可能.
  2. 日本ジオパーク委員会 (JGC)
    - ・今年の世界ジオパークネットワーク加盟申請は，次の6地域  
男鹿半島・大瀧，磐梯山，茨城県北，秩父，下仁田，白山手取川
    - ・世界ジオパークネットワーク (GGN) 加盟申請 (国内審査) は次の1地域隠岐ジオパーク  
(なお，今年 GGN から視察・審査を受ける GGN 加盟申請中の地域は室戸ジオパーク)  
5月23日(月)の連合大会のジオパークセッション後半に，上の7地域について JGC 主催の公開プレゼンテーションを実施し，その後 JGC で書類・プレゼン評価を行う.
  3. ジオパーク関連カレンダー
    - ・第2回日本ジオパーク洞爺湖有珠山大会 2011年9月29日～10月1日
    - ・第5回ジオパーク国際ユネスコ会議 島原半島ジオパーク 2012年5月12日～15日
- (8) オリンピック支援委員会**
- ・ NPO 日本地学オリンピック委員会より，2012年国際地学オリンピック日本大会は，開催地返上との連絡があった.

以上